

平成 23 年度 第 3 回学校評議員会について

日時：2月23日（木）18:00～19:15

1. 学校長あいさつ
2. 学校の取組紹介
3. 話し合い
 - ①学校教育活動評価
 - ②次年度に向けて

大岡 記代 様
岡崎よし子 様
三浦 修 様
林 裕一 様
藤井 正幸 様
中田 暁美 様
八木 紀子 様

『学校評議員会とは』

保護者や地域の方々の信頼に
応え、地域に開かれた特色ある学校
づくりを行うために大切な仕組み
です。

この制度は、地域や保護者の方
々から意見を幅広く校長が聞く
ためのものです。

今回の学校評議委員会の様子をお知らせ します。

◎学校はいよいよまとめの時期、来年度への橋渡しの時期にきています。学校評議員のみなさんの忌憚のないご意見をお願いします。

◎今日、学校の取組を聞いて、『知らないこと』がありました。PTA の仕事をして、初めて知ったことも多かったです。保護者の方に、もっと分かりやすく知らせる、広げることが大切だと思います。

◎先生方もよくしておられる。もっと宣伝していいと思います。

◎現役の方でも知らないことがあるので、OB になるともっと難しくなります。できるだけオープンにする方法を工夫する必要があると思います。

◎今の HP を充実させたり、学校だよりを地域の方が読めるように、地域の方が集まる場所に置いたりするのはどうでしょうか。

◎伊川谷中学校では、伊川谷連絡所とか、各地区にある自治会館に置かれています。JA など人が集まる方がいいのではないのでしょうか。

◎学校のアンケートから色々なことが分かりますね。また、保護者の思いや願いが分かりますね。ただ、その言葉を気にしすぎるのはどうかと思います。保護者の生の声は参考にしながら、学校の思いや願いをしっかりと伝える場にしていだければと願っています。

◎HP の件で、HP はとても大きな力があります。子どもから担任の先生以外の名前を聞きますが、学校に行っても、顔と名前が一致しません。顔が分かれば、よりスムーズに会話が始まりますが、HP で名前と顔を紹介することは難しいですかね。きっと、保護者や地域の方は親近感が湧いてくると思います。

◎学校の取組《4つの柱より》

『安心・安全な学校づくり』

- ・緊急時の体制強化
⇒インターネットなどを有効活用、情報共有
マニュアル見直しによる組織的対応

『楽しい学校、分かる授業』

- ・楽しい授業に向けて教師力アップ
⇒職員研修の充実、外部講師の招く
評価の工夫と授業改善

『豊かな心』

- ・読書が好きな子を目指して
⇒ブックママの活躍と連携
読書環境の整備と充実
- ・満足感や充実感のある学校行事へ

『家庭・地域・学校の連携』

- ・地域を学び、地域に学ぶ
⇒伊川の地域を教材に生かす
地域の教育力をかりる
- ・積極的な情報発信

○安心・安全な学校づくり、学校やPTAががんばっておられるので、地域も少しでも携わっていきたい。そのためにも、学校のニーズを教えてください。

○子どもたちが自主的にゴミ拾いをしている。何か学校で取り組んでいますか。子ども達が素晴らしい。

○学校行事、運動会では昔、ダンスがあったように思います。何かひとつの目標に向かい、一生懸命になる姿は素晴らしいですね。感動的です。

○5年生のソーラン節も感動しました。保護者のみなさんの前で披露する場があれば、素敵ですね。自分たちでもすごく練習してがんばったと思えるようで充実しているようでした。

◎今年度、オープンデーを増やし保護者のみなさんに見ていただく機会を増やしました。参加者は増えたのですが、懇談会が少ないクラスがあったのは、今後の課題です。保護者の方が学校に来たくなくなるような準備を工夫していきます。

○たくさん保護者の方が参加されるのは、子どもは張り切りますね。愛情を受けていると実感するのでしょうか。

○たくさんの方に来てもらうためにも、できるだけ早く日程を知らせることが大事ですね。

○懇談会の人数は、ちょっと心配ですね。学校側の工夫と保護者の声かけも大事だと思います。

○楽しい学校へのアプローチはよく分かりました。先生方や保護者のアンケート結果も理解できました。ただ、3学期の子どもたちの様子が分かりにくいので、1学期と同じように、子どもにも、3学期アンケートをしてはどうでしょうか。

○朝、みんなより遅れて、学校へ一人で登校している子どもがたまにあり、心配です。多いのですか。

○朝、PTA 校外委員会さんや有志の方、先生方が地域を見守っていただいているのは見えています。素晴らしいことですね。保護者のみなさんを含め、みんなができることを少しずつ積み上げることが大事ですね。地域も一役になえればと思います。

○校区が広いので全体をカバーするのは、難しいと思います。そんな時こそ、地域の力が必要になると思います。伊川谷のみんなが伊川谷小の子どもたちを見守れるといいですね。

◎来年度、『神戸っ子応援団』という組織を立ち上げ、地域の教育力、学校を支えてくださる人を募集して、組織的に活動しようとしています。伊川谷中学校、長坂中学校、長坂小学校、有瀬小学校、伊川谷小学校の5校が連携しようとしています。ご理解とご協力をお願いします。詳しくは、次年度ご連絡いたします。